

飛躍

HIYAKU

第242号



東海大学附属高輪台高等学校 学校報

●発行日/2006年3月1日

●発行者/東海大学附属高輪台高等学校 校長・杉一郎

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate thy thought in thy early days

若き日に汝の体躯を養え

Make thy body vigorous in thy early days

若き日に汝の智能を磨け

Improve thy wisdom in thy early days

若き日に汝の希望を星につなげ

Chain thy hope to the stars in thy early days

TOP*NEWS

3年生を送る会開催

各賞受賞者決まる 卒業生総代に鶴ヶ谷美里さん



後列左から扇君、吉村君 円内は保科君
前列左から鶴ヶ谷さん、太田さん、高谷君

卒業生総代

3組 鶴ヶ谷 美里

品川区立荏原第三中学校出身

東海大学総長賞

7組 吉村 敬太

江戸川区立二之江中学校出身

東海大学生徒会功労賞

5組 太田 麻友

杉並区立和泉中学校出身

優等賞

11組 扇 浩幸

大田区立大森第四中学校出身

学校長特別賞

9組 保科 知彦

足立区立花畑北中学校出身

3カ年皆勤賞(代表)

9組 高谷 謙斗

板橋区立志村第三中学校出身

卒業生に送る言葉

質問

長田弘という詩人に、「最初の質問」という質問だけの散文詩があります。それを真似てあなたに色々質問しますので、心の中でそっと答えてみてください。

今日、あなたは空を見上げましたか。雲をゆっくり見つめたことはありますか。

川の流れを見つめたのはいつでしたか。海を見つめたのはいつでしたか。

砂の上に座ったのはいつでしたか。草の上に座ったのはいつでしたか。

今日、何を美しいと感じましたか。いい1日とはどんな1日ですか。

これから何をさがそうと思えますか。見えないけど、大切なものってありますか。

目でものを見るのではなく、心で見たことはありますか。

全ての人が発している美しい光を見たことがありますか。

何歳の時の自分が好きですか。上手に歳をとることができると思えますか。

子供から大人の世界へ入る決定的な時がありましたか。

ある日、突然「なぜ」という疑問にとらわれたことがありますか。

大胆に未来を考えたことがありますか。

一番したいことは何ですか。幸福って何だと思えますか。

無限の空間の永遠の沈黙って何だと思えますか。

自分って何ですか。



伊藤 明

第3学年主任(学年部主任)

卒業する

2005年度 第3学年各賞受賞生徒

東海大学特別奨励推薦代表



10組 大谷彰宏
横浜市立寺尾中学校出身

3カ年精勤賞代表



6組 東 美里
大田区立南六郷中学校出身

1カ年皆勤賞代表



2組 大森由佳子
目黒区立第八中学校出身

1カ年精勤賞代表



11組 野口智佳
川崎市立塚越中学校出身

東京都知事賞



4組 相馬里美
渋谷区立鉢山中学校出身

東京都高等学校体育連盟柔道賞



4組 山田恵太
ひたちなか市立那珂湊中学校出身

東京都高等学校野球連盟賞



7組 平井純人
板橋区立志村第一中学校出身

東京都高等学校
体育連盟スケート専門部長賞



11組 戸倉翔一
江戸川区立葛西第三中学校出身

東京都体育協会優良生徒

アーチェリー部



1組 古宮知枝
川口市立幸並中学校出身

サッカー部部長



8組 齋藤翔太郎
板橋区立高島第二中学校出身

東京都高等学校文化活動優良生徒

吹奏楽部部長



1組 園田 楓
江戸川区立南葛西第二中学校出身

美術部



4組 青野真希子
横浜市立潮田中学校出身

日本私立中学高等学校連合会賞



11組 檜垣夕希
足立区立青井中学校出身

東京私立中学高等学校協会賞



吹奏楽部

東京都私学財団奨励賞



5組 菰田吉孝
品川区立城南中学校出身

皆さんへ

ご卒業おめでとうございます!



松橋 鑑
生徒会長 2年7組

卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。短い間でしたが大変お世話になりました。先輩たちは、進路のことで悩んでいるなかでも、部活動や建学祭などの行事で僕たちを引っ張ってくれました。短いと言われる高校生活の中で、先輩たちは何事にも積極的に取り組んでいらっしゃいました。その姿から僕たちは多くのことを学びました。

僕たちは、先輩たちに比べたらまだまだ力不足かもしれません。しかし、先輩たちが培って下さった、この高輪台高校をよりよい学校にしていくように、在校生一同、先輩たちのような「頼れる先輩」になれるよう努力します。

これから先輩たちが新しい生活の中で、高輪台高校の名が、そして先輩たち自身の活躍が、聞ける日を楽しみにしています。

4年後の自分に向かって



竹中 輝夫
後援会会長

卒業する皆さん、おめでとうございます。皆さんは、4月からの新生活のプランは作りましたか。そのプランは誰が考えましたか。4年後、自分はどなりたいか、具体的に なっていますか。また、そうなるためには何をすればいいの、わかっていますか。

4年後、多くの人は大学を卒業、就職を迎える事になります。「今から就職?まだ考えていないよ」という声が聞こえてきそうですね。しかし、せっかく進学するならば何か目標があった方がいいのは明らかですね。自分が進みたい業界では今、何が起きているのか、どのような人材が求められているのか等まだ漠然でいいですが、10月を目標に4年後の姿を思い描いて下さい。そしてその姿に向かって、充実した4年間を過ごすこと。それが自分にとっても、親にとっても最高のプレゼントになりますよ。卒業おめでとう。

卒業・高輪会入会を祝して



土方 啓司
高輪会会長

卒業生の皆さん、誠におめでとうございます。と同時に高輪会入会を心から歓迎します。高輪会は昭和20年代初めの卒業生から今日の皆さんまで、実に幅広い年代層の卒業生の集まりです。自分の親以上の年代の人達と一堂に会して「同じ高校の思い出」を語り合えるなんて素晴らしいことです。多分、皆さんが知らなかった一面を発見することができると思いますので高輪会活動への参加を待っております。ところで皆さんの高校生活はどうでしたか。私自身、正直なところ「あ〜終わった」と言う安堵感と充実感に満ちた一時だったことを思い出しています。皆さんは、これから次の入学式まで僅かな間ではありますが何でも出来る時間と空間を持てます。ゆっくりと充電するのも良いでしょう、また今迄できなかったことに没頭するのも良いでしょう、いずれにしてもその先には次の飛躍があることを確信して。まずはご卒業おめでとうございます。

新しい風に



森 八一
部活動後援会会長

高輪台高等学校卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。高輪台高等学校で過ごした3年間は皆さんにとって、かけがえのない貴重な時間だったと思います。そして正に新しい環境の中に飛び込んで行こうとする今、大きな期待とそれと同じくらいの不安に苛まれていると思います。

しかし皆さんはこれまでの学校生活で学んだ多くのことを糧として、3年前初めて皆さんにお会いした入学式の時の皆さんとはまったく違う、自己の自覚をもった一人の人間として大きく成長されました。

今年はトリノで冬季オリンピックが開催され、新しい世代の選手達が新しい風となって活躍することでしょう。皆さんも自分の力を信じ、自分の夢に向かってまっしぐらに突き進み、大きな風となって挑戦を続けてくださることを期待しています。

3年間を高輪台高校で過ごして 親子の声

娘の声 行く手の波に負けないように

3年1組 大田区立大森第十中学校出身 **松田真珠美**

教師は生徒の監視役、生徒の評価をするだけの人と思っていました。しかし、この高校は違いました。先生は生徒と同じ目線になるまで屈んでくれ、一緒に歩いてくれます。私は先生方と話ることが好きになりました。先生に親しみを覚えれば、積極性が出てくるもので、私はSSHに参加しました。数学が苦手で文系クラスに所属していた私は、そこで、自分は理科が好きだということを思い出しました。そして私は無謀と知りつつ大学の進路を工学部に決めるまでになっていました。

自ら困難に挑戦するのはこれが初めてで、不安で仕方ないというのが本当のところでした。しかし、先生

方や友人は私を応援してくれました。それを力に変えて、行く手の波に負けないよう精進し、受けたご恩を返すつもりで期待に応えたいと思います。3年間ありがとう。楽しかった！



母の声

3年1組 松田真珠美さんのお母さん **松田匠子さん**

好きな科目も得意な科目も国語。文系クラスの娘が今は工学部の履修生として大学で学んでいます。高輪台高校でSSHと出会ったことが、人生の転機となったと言っても過言ではないでしょう。高輪台高校はさまざまなことにチャレンジで

きる学校です。そして、それを支えてくださる素晴らしい先生方がいらっしゃいます。ここで過ごした3年間は、娘の宝となるでしょう。卒業後もふらりと伺うことがあるかも…。そのときはまたご指導よろしくお願いたします！私のほうも1年間ですが学年部の委員を勤めさせていただき、楽しい思い出ができました。

English Conversation Class for Parents 保護者のための英会話教室

本校の特色である英語教育を、保護者の皆様にも体験していただこうと、この教室を開講して5年。これまで多くの保護者の方々に受講していただいております。英語力アップと親子の会話の一助になりますことを願っております。授業料は無料です。



Do you remember when you were a high school student?

Education has changed; schools are different. Second language learning has never been more progressive, more rewarding, and more fun! The Parents class at Takanawadai High School is a

great way to learn language in a friendly and relaxed environment.

It takes two to tango. Language is about communication; communication needs two or more people. We like to chat, talk and converse in class about topics which are interesting and meaningful to our students. In class, we do a lot of pair work and group work so students have many opportunities to talk in English in class. Sometimes we use material from the 1st, 2nd and 3rd year Oral Communication classes; other times we use more advanced or more adult level topics. Parents from all levels of English take part in our class, from basic beginner to upper intermediate. Whatever your English level is, Parents' class is a great opportunity to enjoy learning and communicating with other parents from Takanawadai H.S.

Just Spence-Parkins
(トッド・スペンスパーキンス)

受講者の声

2年11組 芳賀俊紀君のお母さん **芳賀守子さん**

まずはこの場をお借りして「保護者のための英会話教室」を開いていただいた学校に深く感謝申し上げます。特にトッド先生には私たちの拙い英語にお付き合いいただいて本当にありがとうございました。昨年の5月に始まったこの教室もあつ

という間に1年が過ぎようとしています。初めは不安だらけだったレッスンも、トッド先生の優しく、忍耐強いご指導の下、だんだん英語で話すことに臆することなく言葉が出てくるようになりました。もちろんまだまだ流れるようにはいきませんが、毎回とても楽しい時間を過ごしています。また新しい友達もできました。この勢いで次年度も勉強を続けたいと思います。

SSH活動報告

2年SSHクラスでは、この1年間、水曜日の放課後を使って『課題実験』という授業を行ってきました。前半は、物理・化学・生物・地学・数学の分野ごとに基礎実験を行い、現象等の見方や考え方、実験のしかたの一端を身につけました。後半は、生徒が興味のある分野に分かれて、各々テーマを設定し、実験を行いました。2月6日、1年SSHクラスの生徒と、たくさんの先生のまえて、そのテーマ実験の発表会を本校第一会議室で行いました。

課題実験で見た探求心

高島 順子
理科教員

人は本来探求心を持って生まれるのでしょうか？

SSH・2年生クラスで行われた「課題実験」とは4ヵ月間かけて、関心を持った事柄を各自で研究するというものでした。一つひとつ問題を自身で乗り越えていかねばなりません。正直、2年生にできるか不安でした。しかし、毎日遅くまで残り、実験に取り組む姿を見て、それは要らない心配だったと分かりました。彼らの並々ならぬ熱意を持って実験を行う姿、友人の課題の解決方法まで話し合い、共に悩む姿は、研究者そのものでした。また、プレゼンテーションも行いました。どうすれば1年生にも分かりやすく伝えるか、研究の面白さが伝わるかの試行錯誤をしていました。しかし、発表の内容はもちろんですが、その一人ひとりの2年生の表情そのものが、実験研究の面白さを伝えていたように思います。人間は探求心を持って生まれて、自分で育てていくものなのだ、生徒から教わった気がします。



大腸菌の培養実験



プレゼンテーションをしている市川拓也くん

I♡ANGO

市川 拓也

2年11組 大田区立大森第四中学校出身

私は、課題実験を選ぶに当たって、数学コースを選び、課題実験のそのテーマを「暗号」に決めて発表しました。テーマを決めるに当たって、なるべく身近なものということを中心に考え、先生方のアドバイスもあり、そう決めました。

暗号は身近なものか？と思うのですが、パソコンはもちろん電車のキップなどでも使われています。そんな「暗号」は個人の情報を守る大切なものなのです。

まず、暗号自体の理解をしました。次に発表にあたりパープル暗号機というものを調べました。これは実際に日本が戦争中に使ったものです。当時は解読不可能といわれていたものだそうです。

これからは現在の暗号について、調べていくつもりです。今回の発表を聞いてくれた1年生が、失敗を含め何かに役立ててくれれば幸いです。

土についての研究

奥山 猛

2年11組 大田区立大森第七中学校出身

私は今回の課題実験で化学を選択し、その中で土壌の定量分析の実験を行いました。このテーマを選んだ理由は、土はとても身近にあるのにその事について何も知らなかったので、調べようと思いました。具体的には、土壌中の鉄(III)イオンを検出してその量を求めpHや色がどのように変化しているかについて調べました。今回は、5種類の土を比較しました。この実験を通して、準備から1人でやるという大変さと、やり遂げたという達成感を味わうことができました。発表会では、緊張しましたがみんなにわかりやすく伝えようと努力しました。土は非常に興味深い研究対象なので、今後はその他の成分の濃度を測定してpHや色の関連を調べていきたいです。



熱心に発表を聞いている1年SSHクラスの生徒

2005年度 部・同好会活動結果報告について

2005年度は国際大会、全国大会に複数の部活動が進出し、高輪台高校の名前を全国に知らしめてくれました。また、ほかのどの部活動・同好会も3年生を中心に健闘しました。3年生が残してくれた功績を大切に、在校生は新たな目標に向かって飛躍して欲しいと思います。

運動系部活動

陸上競技	男子 東京都大会出場
	女子 東京都大会出場
男子バスケットボール	東京都大会出場 ベスト16
女子バスケットボール	東京都大会出場
男子バレーボール	東京都大会出場 ベスト16
女子バレーボール	東京都大会出場
ソフトテニス	男子 東京都大会出場
	女子 東京都大会出場
スキー	男子 関東大会出場
	女子 東京都大会出場
卓球	男子 東京都大会出場 ベスト8
	女子 東京都大会出場
ラグビー	東京都第一地区大会出場
サッカー	東京都Bブロック ベスト8
バドミントン	男子 東京都大会出場 個人戦ベスト8
	女子 東京都大会出場 個人戦ベスト8
柔道	男子 東京都大会出場 第3位
	関東大会出場 第5位(4年連続12回目)
	カイロ世界柔道大会・嘉納杯 出場
	東南アジア大会 銅メダル(100超kg)

弓道	男子 東京都大会出場
	女子 東京都大会出場
テニス	男子 東京都私学大会出場
	女子 東京都私学大会出場
アーチェリー	男子 東京都大会出場
	女子 関東選抜大会出場 全国高校選抜大会出場
野球	東東京都大会 ベスト16
ゴルフ	男子 東京都大会出場
	女子 全国高校選手権大会出場
ダンス	ミスダンスドリルチーム日本大会 第9位

アメリカンフットボール部



文化系部活動



茶道部

放送	NHK杯放送コンテスト大会予選出場
	東京都高校文化祭放送部門大会予選出場

吹奏楽	全日本吹奏楽コンクールコンテスト 金賞
	東京都アンサンブルコンテスト 金賞
	全日本アンサンブルコンテスト出場
演劇	東京都高校演劇発表会 地区奨励賞
物理化学	プラズマ・核融合学会 ベスト賞
写真	東京都高等学校写真連盟写真展 展示参加
美術	東京私立中学高等学校 生徒写真・美術展 特選
マルチメディア	建学祭 展示参加
茶道	建学祭 展示参加
軽音楽	建学祭 演奏参加

同好会

ESS	建学祭 展示参加
文芸研究	建学祭 展示参加
	文芸誌『僕たちの文集』第3号発行

華道	建学祭 展示参加
ディベート研究	ディベート甲子園関東大会出場
	ディベート東海(高校の部) 3位入賞

希望を星につないで 部活動活動報告

嘉納治五郎国際柔道大会に出場して(日本武道館)

保科 知彦 3年9組 足立区立花畑北中学校出身

僕は1月14・15日に行われた、嘉納杯国際柔道大会に出場しました。およそ40カ国のチームが出場し、その中には、昨年のアテネオリンピックやカイロ世界選手権の上位選手も出場しました。一回戦、日本代表の森大助選手と試合し、一本負けをしてしまいました。負けてしまいましたが得たこともたくさんあります。酒井先生にはアジア大会までにパワーアップし、技のバリエーションを増やすよう助言を受けました。課題を一つひとつこなして、国際大会でよい結果を残したいです。応援をありがとうございました。



インターハイと国体出場

戸倉 翔一 3年11組 江戸川区立葛西第三中学校出身



1月22日～26日にインターハイのスピードスケート、28日～30日に国体冬季大会のショートトラックに出場しました。ともに北海道の苫小牧市で行われ、9日間で二つの競技に参加するというハードなスケジュールでした。

インターハイでは強豪の東北勢に圧倒されて500mが51位、1000mが83位という結果でした。しかし、この後すぐに国体だったので気持ちを切り替えました。国体では僕の得意とするショートトラックだったので、500mで8位入賞という目標を胸にレースに挑みました。準々決勝まで進み、あと少しで8位入賞というところだったのですが、惜しくも13位でした。1000mも同じく13位でした。あと少しというところで入賞を逃してしまい、悔しい思いをしました。この悔しさをばねに、これからも日々練習に励みたいと思います。

スキー関東大会に出場して

鈴木 孝宜 3年9組 大田区立安方中学校出身
提箸 逸人 3年9組 川崎市立塚越中学校出身

僕達は、1月24日～26日に尾瀬戸倉で行われた関東大会に出場しました。今年こそ予選を通過できるようにと年末年始も滑り込みました。念願の関東大会ではモチベーションも高く気合も入っていました。しかし、標高1300mのスタートハウスに立つと、イメージしたレースができるかどうか、緊張と不安が交錯していました。やはり甘くなく、満足いく結果と呼べるほどの成績を残すことはできませんでした。都大会と比べてコースは一段と難しく、雰囲気も違ったものがありました。しかし、今までとは違った世界が見られ、視野が広がったと思います。これからもいっそうの技術向上に努めていきたいです。



後援会収益金でAED(自動体外式除細動器)3台を購入

後援会から寄贈していただきましたバザー・ケヤキ屋食堂の収益金で、心停止の救命装置に必要なAED(自動体外式除細動器)3台を購入させていただきました。

昨年11月、全教員が普通救命講習を受講し、AEDの使い方を学び、救命技能認定証を東京都消防庁より交付されました。生徒はもちろんのこと、近隣の方々の万一のときにも使用できます。ありがとうございました。



活躍

する卒業生

Active Graduates

1988年卒
山口 輝義
現東海大学職員

「希望を星につないで活躍する先輩」。今月は東海大学職員の山口輝義さんを紹介します。高校時代は柔道部の中心的メンバー。寝技の強さは群を抜く選手。しかし、怪我で入院手術。それも再起不能との診断。長期入院の中で、自ら留年の道を決意。希望を見失わず、そして高い障壁を乗り越えたのです。周りの人々への感謝の気持ちを忘れず、再起するという強靱な精神力の持ち主です。夢はいつも抱いていてという大きなメッセージが伝わります。

品川や泉岳寺の坂を走り回っていたのがつい昨日のようですが、高校を卒業してもうすぐ20年、大学の職員になってからも10年以上が過ぎました。

私は現在、東海大学に新設された国際戦略本部国際企画業務課に所属し、学園全体の国際交流活動に携わっています。東海大学は昨年、文部科学省の「大学国際戦略本部強化事業」に採択されましたが、全国で20校しかない拠点校に選ばれた責任を感じながら、日々の業務に当たっています。

今の部署に移る前は5年間のハワイ勤務も体験しました。当時、ハワイ州では校内暴力や学級崩壊が深刻化していました。東海大学が何か手伝えるこ

とは無いかという思いから提案したのが「柔道を学校教育に」です。これがきっかけとなり、このプロジェクトが本格的に動き出しました。帰国後の現在も、州政府や地元柔道関係者と活動が続いています。成功すれば米国では初のケースということで、米国内はもとより国際的にも注目と応援を頂くようになりました。

部活動に明け暮れた学生時代を思うと、業務とはいえ、母校の後輩や先生方に進路説明と称し「留学」の話をし、毎日あたりまえのように英語を使った仕事をしている今の自分が信じられません。

少し長かった4年間の高校生活は失

敗と挫折の連続で、「夢」だけがよりどころでした。20年経った今も母校は夢中になれる場所であり、地元商店街の温かさも昔と同じです。後輩の皆さん、それぞれの夢を見つけ、「無我夢中」になってがんばってください。



1月に行った進学相談会でHTICの説明をなさる山口さん

高輪短大 INFORMATION



ロボットが未来の働き手？

安森 偉郎

情報・ネットワーク学科講師

今、日本では少子化の影響により働く人が徐々に減っていることが社会の問題となっております。そこで、代わりにロボットに働いてもらおうという構想が本格化してきています。以前から自動車の工場など、産業を中心としたところでロボットは活躍

していましたが、次世代では、これまで人が行っていた細かい作業も全てロボットが代行したり、サービス業などあらゆる分野でロボットが活躍するとされています。近い将来、お店の店員などが全て人型ロボットになっているかもしれません。短大のエンジニアリング系ではレゴを使ったロボットや2足歩行ロボットの開発に取り組んでいます。2足歩行ロボットは、ロボット用マイコンとラジコン用サーボモータだけで構

成されます。サーボモータの回転する軸の部分がちょうど関節になります。両足を造るためにサーボモータは最低10個必要となります。これらのサーボモータは、全てロボット用マイコンに接続されています。歩く動作はパソコンで作ります。この歩く動作をロボット用マイコンに転送することによって、ロボットは2足で歩き始めます。今年はこのロボット用マイコンに受信機を取り付け、ラジコン用のプロポ(リモコン)を使って無線で歩行させる予定です。

外部講師による「訪問授業」

今年度も特別講座の開始に伴って大学の先生あるいは、一般の社会人の方による「訪問授業」が実施されました。3学部から4名の先生、そして、厚木市郷土資料館の学芸員の増田先生に古文書解読について授業を展開していただきました。進学する先の学科で学ぶ目的意識をさらに深めることができたことと思います。4月からの大学生活で好スタートを切って欲しいと思います。



東海大学外国語教育センター第二類 葉千栄 教授の「東アジア世界への招待 中国篇」の授業を受けて

福田 圭子 3年4組 川崎市立塚越中学校出身

中国を中心とした国際関係が専門の葉先生の授業で、最も印象に残ったのは、日中関係のお話です。先生のお話を聞いて、両国はマスコミの偏った報道のせいでお互いの本当の姿が理解されずにいる、ということに気付きました。私はこの問題が解決できれば、将来的に日中両国は今より、良い関係になると思いました。また、先生は授業の最後に「カッコイイ人になって下さい!」と私たちにおっしゃっていました。私はこれからは自分から学ぶ意欲を持って、先生の言ったカッコイイ人になりたいと思いました。

「訪問授業」 に参加した 生徒の声

厚木市郷土資料館 増田裕彦先生の古文書解読の授業を受けて

前田 慧 3年10組 江東区立第三亀戸中学校出身

郷土資料館の学芸員の方の古文書解読の授業で、いろいろのことが分かりました。最初は文字の解読でした。その解読が進むと、次にその文字から、当時の風景を細々と説明してもらいました。ほんの少しの古文書から、これだけのことが分かるのだと私は感心しました。

理学部化学科 岩岡道夫先生の 「物質の沸点を測定しよう」の授業を受けて

疋田 由貴 3年10組 川崎市立田島中学校出身

バーナーを使ってガラスを熱くし、引き伸ばしたり、小さな試験管を作ったりする発想にとっても驚きました。自分で試験管を作れるなんてすごいと思いました。そして、薬品などを使うだけが化学でないということや、自身で実験器具を作ることもとても大切なことなのだと思いました。すごい興味深い授業でした。

工学部応用理学科 光工学 渋谷猛久先生の「光の不思議」の授業を受けて

片倉 智哉 3年3組 板橋区立志村第三中学校出身

最初、私は光について何の関心もなく、どうでもいいことと思っていました。しかし、偏光板を使い、色々な物を見ていくうちに、どんどん興味が広がり、電卓を使うときにはいつの間にかのめりこんでいました。私は、物理とか理系科目は本来好きではないのですが、この実験で少しは好きになりました。

知的財産教育国際シンポジウム in Tokyo のお知らせ

世界3地域(米国、欧州、日本)・機関が創造性教育について提案・検証

東海大学は過去4年間、幼稚園から大学までの一貫教育のシステムの中で、特許庁の研究委託を受け、「創造性教育としての知的財産教育」に全学的に取り組んでいます。今回の国際シンポジウムでは講演とパネルディスカッションで世界3地域の知的財産教育の違い、共通点など、あるいは改善点などを検証します。

- 日時 2006年3月28日(火) 10:00~17:00
- 場所 東海大学附属高輪台高等学校アリーナ
- 対象 生徒・保護者・教員・企業などの教育担当者・一般の方々
同時通訳・参加費無料

詳細については後日配布しますパンフレットをごらんください。
多くの方々の参加をお待ちしております。



お知らせ

関東近県SSH合同発表会の開催

日時 2006年3月19日(日) 会場 東海大学付属高輪台高等学校アリーナ
10:30~16:10

関東地区および近県におけるSSH5校の生徒たちがそれぞれの研究報告を発表します。相互の情報・意見交換を行い、今後の活動をより充実させます。
保護者の皆様には後日、詳細を配布いたします。多くの皆様方のご参観をお待ちしております。

生徒会コーナー

選挙・監査委員会 による監査

広報委員会 芥川 未来
原 七海

皆さん、選挙・監査委員会がどのような活動をしているのかわかりますか。この度の監査とは、部同好会が予算請求書どおりにお金を使っているのか確認し、生徒会執行部に報告しています。それをもとに生徒会は来年度の予算を決定し、生徒総会にて会計報告を行なっているのです。私たちから集めたお金が正しく使われているかを確認する大切な報告です。その監査を2月に行いました。

行事予定

March 3月

- 1日(水) 期末試験(～3日、1・2年)
- 4日(土) 第57回卒業証書授与式(10:00～)
- 6日(月) 採点日(生徒自宅学習日)
- 7日(火) 答案返却、教科書販売(新3年)
- 10日(金) 修了式、離任式
教科書販売(新2年)
- 11日(土) 付属高校生のための東海大学オープンキャンパス(2年)
- 19日(日) 関東近県SSH合同発表会
- 21日(火) 春分の日
- 22日(水) 基礎学力判定テスト結果補習(～28日、1・2年)
数学(22日) 理科(23日) 地歴公民(24日)
英語(27日) 国語(28日)
- 23日(木) クラス分け試験(新1年)
- 25日(土) 後援会委員総会
- 28日(火) 知的財産教育国際シンポジウム

April 4月

- 1日(土) 新入生登校(13:00)
- 2日(日) 第63回入学式(10:00)
- 3日(月) 振替休日
- 4日(火) 前期始業式、対面式、就任式
- 5日(水) オリエンテーション(1年)、自宅学習日(2年)、健康診断・写真撮影(3年)
- 6日(木) オリエンテーション(1年)、健康診断・写真撮影(2年)、自宅学習日(3年)
- 7日(金) オリエンテーション、健康診断、写真撮影(1年)、自宅学習日(2,3年)
- 10日(月) 授業開始
- 12日(水) 学園基礎学力定着度試験(1,2,3年)
- 13日(木) 進路説明会(3年、1時限目)
- 14日(金) 新入生仮入部期間終了
- 15日(土) 保護者会(1年)
- 18日(火) 生徒個人面談開始(～5月12日まで)、体育移動教室(～5月12日まで)
- 20日(木) 学年集会(1年)
- 22日(土) 保護者会(2,3年)
- 27日(木) 憲法記念講演(1年、1・2時限目)
- 29日(土) みどりの日

放課後の風景



編集後記

3年生が巣立つ。前号、各務立基さんの「活躍する卒業生」の文章に「モテル人とは」とあった。また、東海大学の葉先生は中国史の訪問授業で「カッコイイ人とは」と、生徒に投げかけている。若者向けの言葉ではあるが、中身は含蓄がある。いずれも虚飾の外見ではない。人間の魅力とは何かについて語っている。自己を燃焼させ精一杯に生きる人の言葉には説得力がある。ところで、虚飾に満ちた仮面をかぶり、若者のスターとなった男が地に墮ちた。(ゆ)

東海大学付属高輪台高等学校

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ: <http://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>